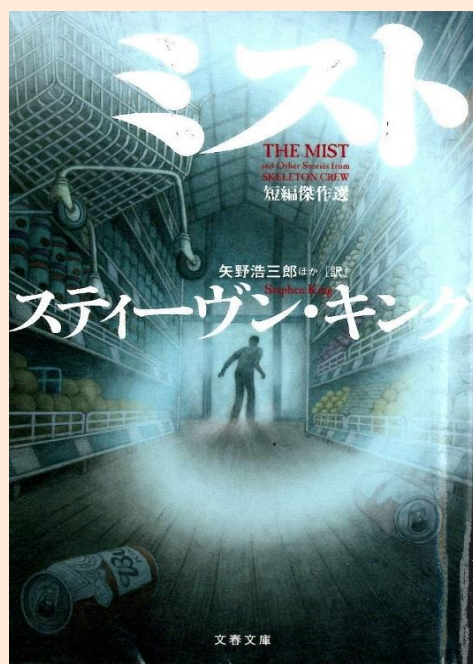


『ミスト』 文藝春秋 スティーヴン・キング／著

7月19日の夜、メイン州西部全域が激しい雷雨に見舞われ、湖畔に住むドレイトン家も被害を受けた。妻を家に残し、息子と隣人と共にスーパーマーケットに向かうデヴィッド。町は異様な霧に包まれていく。「霧の中に何かがいる！」飛び込んできた男の声を皮切りに、スーパーマーケットに閉じ込められた人々を次々に恐怖が襲う。



不気味な自然現象の裏に潜む何者かの存在、迫りくる危険、残してきた家族の安否。恐怖はやがて人々の精神をもむしばんでいく。息子を守り生き延びるため、主人公が選んだ答えとは。映画化された中編『霧』のほか、短編4本を収録。